

(2) 総合評価

計画主体の評価及び今後の課題とその解決策

目標	本事業により実施した目標の分析とその評価	今後の課題とその解決策
特用林産の振興	生産者の減少により、菌床しいたけを含む特用林産物の生産量が減少しており、菌床しいたけの生産量は、目標値750tに対し、令和4年度の実績は273tとなり、達成率は36%となった。	生産者の確保・育成や、他産地との差別化が課題であり、ブランド化により生産物の価格向上や生産拡大を図るとともに、生産技術研修の充実等により担い手の確保・育成を図る。

(注)

- 1 目標ごとに事業評価を分析したうえでその評価について記述するとともに、事業実施上明らかとなった今後の課題とその解決策を記述すること。
- 2 報告年度については、本要領第7の1に基づくこと。
- 3 本表には、目標ごとに評価等を記入すること。
- 4 行については、適宜加除すること。

1. 全体評価

(1) 全体指標の達成状況

目標	メニュー	全体指標	現状値			目標値			目標年度の報告			備考
			数値	単位	年度	数値	単位	年度	実績	達成率 (%)	年度	
特用林産の振興	特用林産振興施設の整備	菌床しいたけの生産量	640	t	H29	750	t	R4	273	36	R4	R4石川県特 用林産物需 給動向

(注)

- 1 全体指標、現状値、目標値、単位については、事業計画の内容とすること。
- 2 達成率は、目標年度の実績／目標値とすること。
- 3 実績については、その調査方法と調査年月日を備考欄に記載すること。(別様可)
- 4 報告年度については、本要領第7の1に基づくこと。
- 5 行については、適宜加除すること。